

幼児の実態

- 手先が不器用で、巾着袋の口を広げて中のものを取ることが出来ない。またシールの目印だけでは何を置くか認識が難しい。
- 共同の場において、自分のものの置き場所が分かりづらい。

☆手立て

- 自分でコップや歯ブラシの出し入れが出来るよう、巾着袋の口の内側に厚手の布テープを貼り、左右の端にクリップをとめて、口が閉まらないようにしておく。



- テープで靴の型を作り、靴の写真を貼ることで、どこに置くかが分かる。



支援を受けてみて

- 自分でコップも歯ブラシも取れるよ。(幼児)
- 自分のことを自分で出来るよ。(幼児)
- ここに何を置いたらよいのか分かるよ。(幼児)
- 直接的な援助を減らし、自分で出来ることを増やせた。(教師)